



## JR東日本会社による不当労働行為と たたかいを放棄する中央本部に怒り！

労働委員会と個人訴訟に立ち上がった仲間とともに  
安心して働ける職場をめざしてたたかうぞ！

12月26日、参議院議員会館にて水戸・東京・八王子地本主催「バス棚倉・個人訴訟団と連帯し組織の総力をあげて立ちあがる12・26集会」を開催し、345名が結集しました。

集会では不当労働行為救済申立を行ったバス棚倉分会の仲間と、本日東京地裁に個人訴訟を提訴した東京地本の仲間、そして水戸地本とバス関東本部から決意表明を受けました。

### 立ち上がった仲間たちによる怒りの意見

- ◇本部は労働組合の使命と任務を放棄した！
- ◇本来は本部が救済申立すべきだ！本部が情けないから個人訴訟でたたかうのだ。あったことはなかったことにはできない！
- ◇バス関東遠山議長を専従解除することは、立ち上がった仲間を見殺しにすることだ！
- ◇本部は「棚倉は解決済」と言うが、バス組合員は誰も解決したと思っていない！労働委員会に救済申立したことに対する中央本部指令23号（水戸地本委員長代理と書記長への執行権停止と制裁申請）は組合員の声を抹殺する許せない行為だ！
- ◇大宮地本では「東労組から出ていけ」と言っているが、組合員への差別だ！

不当労働行為へのたたかいを放棄し、仲間の叫びを封殺する本部への怒りをバネに、決起したバス棚倉・個人訴訟団を支援・連帯し、不当労働行為の根絶と健全なJR東日本をめざして『新たなたたかい』を推し進めていくことを集会参加者全体で確認しました！